

## 3年生から受け継いだものを自らの姿で示す！

3月5日に3年生が巣立っていきました。そして、3年生は、在校生に一つ一つのことを全力で行っていくことの大切さを卒業式でもその姿で伝えていました。

3年生から引き継いだ数々の思いを実現していくために、今、1・2年生は、日常生活の活動に対して、新たな思いで挑戦しています。

その一つとして、清掃活動です。3年生の卒業後、自分たちの掃除の範囲が広がり、一か所の掃除担当の人数が少なくなりました。その状況の中で、今まで以上の掃除をしていくことが、在校生の新たな挑戦となります。3月6日から始まった掃除の挑戦は、自分たちを鍛えていくものとなりました。最初は新しい掃除場所で戸惑っていた生徒もいました。でも、今では、見通しをもって、黙々と掃除をしています。

今、全校の生徒が、真剣に掃除をすることの「意味とねうち」を感じ、行っているからこそ、掃除の時間の15分間は、校舎内に凜としたものが流れています。黙々と床を磨く生徒、目を凝らしながら壁の汚れを落としている生徒等、無心に掃除にのめり込むことで、心を鍛えている生徒が多くみられます。

日々、自分の行動を振り返り、よりよいものを求めて挑戦していくこと、そして、その雰囲気仲間と高めていくことが、自らの可能性を高め、自分の夢を実現していく大きな力となります。



## インターネット使用にあたり、自らの安全を確保するために！

3月20日に講師を招き、「情報モラル」について話を聞きました。主な内容は、次のようです。

- ①自分がインターネット上にアップすることに伴う「社会的責任」
- ②一度配信した情報は2度と消えず、たとえ画面上から消えても残っている＝「デジタルタトゥー」の恐ろしさ
- ③画像をアップするとそこから自分の家まで特定されてしまう危険性
- ④「ゲーム依存症」が発症する脳の仕組み
- ⑤正しくインターネットを使うために「人間力」を高めることの必要性



この話を通して、生徒は、思っている以上にインターネットを正しく使わないと自分の安全を守れないことや軽い気持ちでインターネットにアップすることに伴う「社会的責任」や「危険性」について考える重要性にも気付けたと思います。

また、「ゲーム依存症」についても、話がありました。ゲームに依存してしまう脳の仕組みについても、詳しく話していただき、自分たちがどのように対処していくことが必要かも学びました。

そして、今回の話で、インターネットを使う側の「人間力」の大切さも話していただきました。ネット社会においても、実社会においても「責任」は同じです。だからこそ、どちらの社会においても、「人間力」が大切であること。何よりも、相手を思いやる心をもってインターネットを使うことの必要性を話していただきました。

あと、数日で春休みです。大切な我が子を守るためにも、ご家庭で正しいインターネットの使い方等について、学校でも指導していきますが、ご家庭でも話し合ってくださいと有難いです。